

「あいち観光戦略 2021-2023」（仮称）に対する御意見の概要と県の考え方

	御意見の概要	県の考え方
1	<p>今夏は移動自粛で県内の奥三河方面の自然に人が集中したのが特徴。</p> <p>① あいちは AITI AI ツーリズム 国の目玉政策に沿った観光が可能。</p> <p>② 隣接県との連携 岐阜、三重だけでなく長野、静岡、将来は山梨</p> <p>③ 尾張、三河、名古屋の連携 他の圏域を知らない。名古屋とは仲良く。</p> <p>④ 多様なライフスタイルに対応したバリアフリー観光が必須になる。</p> <p>⑤ とにかくインバウンドを国策として増やすこと。</p> <p>愛知はあゆち・海からの幸風をうまく取り入れる地の利がポイントと思います。</p>	<p>① AI やロボットなど、最新の技術から生まれる資源についても、「ツウ」な魅力として高めていくことが、愛知ならではの独自の魅力・強みの強化につながるものとして、「4. 施策立案・実施に当たっての基本的な方針」に記載しているところですが、「5. 施策の柱」の「柱1 あいち「ツウ」リズムの推進」にも明記することとします。</p> <p>② 「柱3 観光交流拠点としての機能強化」の「ア 周遊観光・広域観光の推進」において、「近隣県を含んだ周遊の促進」を施策の展開例として記載しているほか、「リニア中央新幹線の開業を見据えた周遊観光・広域観光の検討」も記載しており、御意見のとおり、隣接県だけでなく、リニア中央新幹線沿線都府県との連携も視野に検討していきます。</p> <p>③ あいち「ツウ」リズムの推進にあたっては、「柱1」の「ア 愛知ならではの「ツウ」な魅力向上」において、「特定のテーマの魅力を市町村や県の境界を越えて結び付け」ることも重要な手法のひとつとして推進することとしており、その中で、尾張、三河、名古屋の連携も図っていきます。</p> <p>④ 「柱2 受入れ体制の整備・充実」において、「多様な旅行・宿泊ニーズへの対応」、及び「ユニバーサルツーリズムの推進」を掲げており、多様なライフスタイルに対応した観光を推進していきます。</p> <p>⑤ ポストコロナを見据え、「5. 施策の柱」の各柱に掲げる「施策の展開例」を実践することで、一層のインバウンドの増加を図っていきます。</p>

	御意見の概要	県の考え方
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本及び世界の萌えキャラによるイベントを開催してほしい。 ・ 欧米ボディビルダー女優によるイベントを開催してほしい。 ・ 外国人女性スーパーモデルによるイベントを開催してほしい。 ・ 徳川四天王榊原康政を観光資源にしてください。 ・ サウジアラビアのイスラムのサブカルチャーのテーマパーク「THE99」を誘致してほしい。 ・ 日本のアニメのテーマパークを民間につくらせてもらうべき。 ・ 食べ放題のテーマパークをつくってください。 ・ 豊田松坂屋跡地にプランクトン水族館を。 ・ 香嵐溪の上空を気球で。 ・ ソルインヴィクトゥス（不敗の太陽神）のイベントを。クリスマスは、キリストのバースデーではなく、古代神ソルインヴィクトゥスのものでした。 	<p>武将観光やポップカルチャー観光は、本戦略（案）においても、本県ならではの観光資源のひとつとして、「ツウ」な魅力を高めることとしています。いただいた御意見は、施策立案の際の参考にさせていただきます。</p> <p>また、イベントの誘致・開催も、「柱4」で位置付けているところです。いただいた御意見についても、施策立案の際の参考にさせていただきます。</p>
3	<p>① 愛知観光アプリを作る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元愛知の人も含め、国内外の観光客向けに、スマートフォン向けアプリの開発。 ・ ウェブと連携して、案内ルートや観光情報を手に入るようにする。 ・ また観光地の入園料等の値引きサービスも受けられるようにする。 ・ 観光情報は口コミのように投稿できるようにして、口コミや最新の観光情報を入手できるようにする。 ・ また、日本語、英語、中国語、韓国語、ロシア語、フランス語、ドイツ語、ブラジル語、ポルトガル語、タイ語、インドネシア語、アラビア語等の多言語に対応。 	<p>① 「2. 愛知の観光を取り巻く状況」の「(2) 観光の質的・量的変化」において、旅マエ・旅ナカ・旅アトのすべての段階においてデジタルが台頭していることを踏まえ、「3. 目指すべき姿」の「(1) 取り組むべき課題」でデジタル化への対応を掲げております。このことを受け、「柱1 あいち『ツウ』リズムの推進」の「イ 効果的なPR・プロモーション」において、デジタルを活用した情報発信・効果測定を行うこととしています。現状でも、公式観光サイト「Aichi Now」で情報発信・効果測定を行っていますが、御意見いただいた、一気通貫型アプリについても、その多言語対応も含め、今後の情報発信・効果測定の施策立案の際に参考にさせていただきます。</p>

	御意見の概要	県の考え方
	<p>② YouTube で積極的に愛知県の映像を投稿</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 奥三河の自然、渥美半島の自然、知多半島や離島、名古屋市、犬山城等、それぞれの綺麗な情景の 4K 映像と音楽を作製してもらい、ヒーリング映像のようにして YouTube に投稿。 ・ 愛知県も都市部から自然豊かな場所まで多様だと知ってもらいきっかけを作り、いつか観光に行ってみたいと潜在的に思ってもらえる土壌を作る。 	<p>② 本年 8 月、本県の魅力を 8K で撮影した映像を You Tube にて公開を開始しました。御意見いただいたとおり、都市部から自然豊かな場所まで、多様な魅力があることをより一層 PR し、多くの方に御来県いただけるよう努めていきます。</p>
4	<p>① あいち「ツウ」リズムの推進による高付加価値化についての提案 ア 「ツウ」な魅力を楽しむツアーの提案</p> <p>「誰でも、何度でも楽しめる」ようにツアーを初級コース、中級コース、上級コースとレベル別に分ける。初級はその分野について少し興味がある程度の人、中級はある程度の知識がある人、上級はさらに深い魅力を知りたい人向けに作る。どのコースを選んでも良いが、すべてのコースにつながりを持たせ、再訪を促進する。</p> <p>イ ニーズに合わせた「ツウ」リズムの提案</p> <p>数ある「ツウ」テーマの中から各旅行者のニーズに合わせて、プランを自動で組めるシステムを作る。具体的には、興味、観光時間、場所、コストなど。一つの観光スポットに対するあらゆる情報を予めコンピューターに入れておき、AI が複数のプランを提案、旅行客がネットでそのまま予約できるようにする。</p> <p>これらア、イにより、以下のような効果が期待できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ツウ」な魅力の質向上 ・ 旅行者のニーズ対応 ・ 満足度、滞在日数、再訪率アップ 	<p>① 顧客の知識レベルにあわせて、初級・中級・上級とプログラムを作り分けることは、御意見のとおり、満足度の向上や再訪率のアップにつながると考えられる方策で、「柱 1 あいち『ツウ』リズムの推進」の「ア 愛知ならではの「ツウ」な魅力向上」の施策の展開例に、「旅行者の興味・関心に合わせた着地型観光プログラムの開発促進」として盛り込ませていただきます。また、デジタルを活用して、旅行者のニーズや興味・関心に合わせたコース等を提案することも、「イ 効果的な PR・プロモーション」の施策の展開例に、「デジタルを活用した推奨表示機能の強化」として盛り込ませていただきます。</p> <p>② 県民による情報発信は、旅行者を誘引する最も効果的な方法のひとつであることから、「柱 1 あいち『ツウ』リズムの推進」の「イ 効果的な PR・プロモーション」の施策の展開例として、「県民による魅力発信の強化」を盛り込んでいるところです。いただいた御意見は、当該施策の立案の際に、参考とさせていただきます。</p> <p>③ フリーWi-Fi、キャッシュレス決済については、年を追うご</p>

	御意見の概要	県の考え方
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多彩な主体間の連携 ・ デジタルの活用 <p>② 県民参加の促進についての提案</p> <p>ア 地域の中高校等でさかんな部活動との連携</p> <p>Ex)日進市→吹奏楽</p> <p>イ 新ハッシュタグ作成</p> <p>「#〇〇観光」などを使用する地元の人は少数だと考えられる。そこで、新たなハッシュタグを作成し、県民による魅力発信を促進する。</p> <p>③ 受け入れ態勢の整備・充実についての意見</p> <p>このコロナ禍において日本国内としてもなかなかフリーWi-Fi やキャッシュレス決済の整備が進まない中、愛知県としては具体的にどのようにそれらを普及・浸透させていくのか。</p>	<p>とに整備が進んできていると考えていますが、本戦略でも、「柱2」において、「多言語化の促進等による利便性の向上」を位置付けております。今後も、フリーWi-Fi にストレスなく接続できる利便性向上や、事業者に対する啓発等を通じ、両者の整備を促進していきます。</p>
5	<p>ジブリパークへのアクセスに関して (問題の所在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開業が予定されているジブリパーク（愛・地球博記念公園）への交通手段は、主に自家用車と公共交通機関に分けられる。 ・ 自家用車を利用する場合、公園付近や長久手市内における交通渋滞の発生が予想される。 ・ 公共交通機関（リニモ）を利用する場合、時間帯によって、車内が混雑し、地域住民にとって迷惑・不満となる。 ・ リニモの運賃が県内の他の鉄道と比較して高いことも問題である。 <p>(改善の提案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8分に1本の間隔で運行するリニモを増便する。 	<p>ジブリパークへのアクセスに関しては、現在、本県や周辺市、愛知環状鉄道株式会社、愛知高速交通株式会社で構成される「ジブリパーク構想地域連携協議会」において、交通アクセスに係る総合的な調整を行うこととしており、いただいた御意見も参考にさせていただきます。</p>

	御意見の概要	県の考え方
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運賃を下げ、ジブリパーク来場者と地域住民の満足度向上を図る。 ・ リニモと接続する愛知環状鉄道線を増便し、八草方面からの来場者の利便性を高める。 ・ 新たな交通手段として、①名古屋駅や中部国際空港、その他近隣の駅・施設から直行バスを整備する、②愛・地球博の際に運行された「エキスポシャトル」を復活させる。 ・ パーク&ライドの導入で、愛・地球博記念公園付近の交通渋滞の緩和を促進する。 	
6	<p>「多様な宗教・信条等への対応支援」に対する提案</p> <p>①「ホテルなどへのハラルアメニティの導入」</p> <p>Mastercard-CrescentRating の GMTI(世界ムスリム旅行指数)2019 によると日本は非 OIC 加盟国(イスラム協力機構)の中で 3 位となっており、ムスリム観光客に高く評価されている。この満足度をさらに高めるため、ムスリムへ食以外の配慮をすることが必要。たとえば、ホテルのアメニティでハラル認証の化粧品を提供することなどが考えられる。このことは、安心感を生み、リピートにも繋がる。</p> <p>②「ピクトグラムの使用」</p> <p>新型コロナウイルスの影響で観光客の行先が分散している。そこで、主要観光地に対する一点集中の配慮ではなく、あらゆる店や観光地が簡単に取り組むことができる「ピクトグラムの使用」を提案する。ピクトグラムであれば、様々な信条に従って自分の身の回りにあるものや食を選択している観光客だけでなく、何か国語用意すればいいか、正しく翻訳できているのかなど、サービス提供者側の</p>	<p>① 「多様な宗教・信条等への対応支援」については、これまでも、その受入れを促進するために、宿泊施設や立ち寄り施設等への啓発セミナー等を行ってきましたが、本戦略においても「柱2」に位置付け、対応することとしております。いただいた御意見についても、今後の啓発や、ハラル誘客施策の立案の際に、参考にさせていただきます。</p> <p>② ピクトグラムは、ユニバーサルツーリズムの観点からも有効なコミュニケーションツールであると認識しており、今後、多様な宗教・信条等への対応支援施策やユニバーサルツーリズムの推進施策を立案する際に、参考にさせていただきます。</p>

	御意見の概要	県の考え方
	不安も軽減することができる。	
7	<p>① デジタルを通じた PR について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍で YouTube などを使ってツウな魅力を発信していくのは得策である。そこで、YouTube で愛知県の公式チャンネルを開設し、チャンネル内で愛知県出身の有名人とコラボレーションをして魅力を伝えていくことを提案する。SNS の効果を最大限利用するために、例えば、日本の「コスプレ」は若者だけでなく外国人からも人気が高いため、お城ツアーの中で武将のコスプレができる時間つくるなど、ツウな旅の中にも写真映えするイベントやスポットを取り入れるべきである。 ・ また、日本には高齢者も多く、この層は観光戦略において重要なターゲットである。しかし、スマートフォンを使うことに対して不安や煩わしさを感じる方も多いため、音声入力や手書き入力での予約情報を入力できるような機能を付けるといった工夫が必要である。 <p>② ジブリパーク内・パーク周辺について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ あらゆる国籍の老若男女を虜にするテーマパークにするためにも、小さな子どもが楽しめるスタンプラリーを作る、日本語だけではなく外国人向けに多言語でのパンフレットを作る、通訳ができる人材をスタッフとして確保するなどの対応が必要。 ・ ジブリパークは、ディズニーリゾートやユニバーサルスタジオとは違って、日本にしかないテーマパークであり、この愛知県でしか味わえないジブリの世界観を、パーク内は勿論、パーク周辺でも徹底するべきである。リニアのデザインをジブリのキャラクターが描かれたものにする、リニアが駅に到着するときの音楽を 	<p>① 本県では、YouTube を通じた魅力発信に取り組んでいるほか、愛知県ゆかりの著名人を起用した動画なども制作しておりますが、御意見のとおり、一層「ツウ」な魅力を発信できるよう、改善に取り組んでいきます。また、写真映えするイベントやスポットについては、「柱1 あいち『ツウ』リズムの推進」の「ア 愛知ならではの『ツウ』な魅力向上」における「着地型観光プログラム化の促進」の場や、「イ 効果的な PR・プロモーション」の「『ツウ』なテーマに特化したイベントの開催・出展・支援」の場で、その導入を働きかけていきます。高齢の方に対するスマートフォンの操作支援機能については、スマートフォンメーカーの取組と考えますが、これに限らず、「柱2 受入れ体制の整備・充実」にある「ユニバーサルツーリズムの推進」において、高齢者の方にもストレスなく旅行を楽しんでいただける環境整備を促進していきます。</p> <p>② ジブリパーク内の運営については、現在、本県とスタジオジブリ、中日新聞社との間で検討を進めており、いただいた御意見についても、参考にさせていただきます。また、ジブリパーク閉園後の滞在時間の延長については、「柱3 観光交流拠点としての機能強化」の「ア 周遊観光・広域観光の推進」において、「ジブリパークを活用した誘客、周遊観光の促進」を位置付けているほか、周辺地域の魅力向上・活性化については、本県や周辺市等で構成される「ジブリパーク構想地域連携協議会」において検討・協議する</p>

	御意見の概要	県の考え方
	<p>ジブリ関連のものにする、愛・地球博記念公園駅横の地下道にジブリの展示やペイントを行うといった案を提案する。地下道のデザインについては県民からのアイデア募集、ボランティアを募ることで経費の削減と観光人材の育成を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光客の滞在時間を延長させるため、ジブリパーク閉園後に楽しめる宿泊施設や飲食店を増やすべきである。具体的には、既存の公園や施設のPR、県民おすすめの場所をパンフレットにしたものを配布するなどを提案する。 <p>③ 交通の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在のジブリパーク周辺の交通状況では大変な混雑が起こりかねないため、県内各地からパークへの直通バスの運行、リニモの車両数・本数を増加、愛・地球博記念公園駅を拡張が必要。 高齢者の中には運転に自信がない、既に免許を返納してしまった方もいるため、一定の範囲内を100円で行き来できるような地域バスの普及が必要である。 	<p>こととしており、いただいた御意見も参考にさせていただきます。</p> <p>③ ジブリパークの交通アクセスについては、前項の「ジブリパーク構想地域連携協議会」で総合的な調整を図ることとしており、いただいた御意見についても、参考にさせていただきます。</p>
8	<p>○ 「本県は、2つの空港（中部国際空港・県営名古屋空港）、3つの港湾（名古屋港・衣浦港・三河港）、3つの新幹線駅（名古屋駅・三河安城駅・豊橋駅）、発達した高速道路網を有し、交通利便性が非常に優れた地域です。」とあるが、本当にそうなのか。</p> <p>① 電車賃が高い</p> <p>2017年の東洋経済による21の鉄道会社を対象とした「JR・私鉄の距離別運賃ランキング」によると、最も安い初乗り運賃が120円であったのに対し、名鉄170円、名古屋市営地下鉄200円で、それぞれ50円、80円の差がある。また、10kmあたりの運賃については、最も安い165円に対し、名古屋市営地下鉄270円、名鉄300円と、</p>	<p>交通アクセスについては、「柱3 観光交流拠点としての機能強化」の「エ 交通インフラの整備」にあるとおり、インフラ面での整備を進めつつ、同じく柱3にある「ウ モビリティ・マネジメント」を通じ、ソフト面での利便性向上に努めていきます。あわせて、鉄道事業者や空港会社との対話を通じ、さらなる利便性と安全性の向上に努めていきます。</p> <p>また、観光誘客面では、「柱1 あいち『ツウ』リズムの推進」の「イ 効果的なPR・プロモーション」にあるとおり、「運輸機関（鉄道・航空・空港・高速道路会社等）・旅行者との連携」を行うこととしています。この連携を通じて来県客増を</p>

	御意見の概要	県の考え方
	<p>大きな差がある。</p> <p>② 空港における着陸便数が少ない</p> <p>国土交通省の「平成 29 年空港管理状況調書」によると、中部国際空港における着陸回数は国内線、国際線合わせて 50,646 回であり、五大都市にある主な 5 つの空港（羽田・成田・関西・福岡・新千歳）より下回っている。これは、遠方からの交通の便が他の都市と比べて悪いことを示しており、観光客数にもつながっていると考えられる。</p> <p>③ リニモ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土休日の運行状況は、（観光客が訪れるだろう時間帯の）11 時台を見ても、8 分おきである。→ 駅のホーム・車両の大きさから考えてジブリパーク開園までに制度は間に合うのか。 ・ 2019.8.3 車両とホームドアの間に女兒が取り残され、ホームから転落した事故について ・ （2019 年の安全目標：人身障害事故などの運転事故の防止）にもかかわらず… ・ 2019 年度の安全報告書によると、自然災害や車両故障が起きている <p>④ リニア中央新幹線</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2027 年に品川—名古屋間開通、2045 年に名古屋—新大阪間開通 → 2022 年秋に完成したジブリパークからリニア完成までの 5 年間は？ ・ 新大阪開通までは 2022 年からあと 23 年ある 	<p>図ることは、運輸機関の利用客増につながるものであり、しっかり取り組んでいきます。</p> <p>なお、本戦略（案）は、観光を取り巻く環境の変化が早いことから、3 年間という比較的短い計画期間としています。2024 年以降は、2023 年頃から、その時点の最新の環境変化等を織り込んだ後継計画を策定する予定です。</p>
9	<p>① ジブリパークの開園によるリニモについて</p> <p>ジブリパーク開業効果の活用に関して、ジブリパークへ訪れる観</p>	<p>① ジブリパークへのアクセスに関しては、現在、本県や周辺市、愛知環状鉄道株式会社、愛知高速交通株式会社等で構</p>

	御意見の概要	県の考え方
	<p>光客が利用する交通機関は主にリニモや車に限られると考えられる。リニモは、現在でも通勤、通学の時間帯は満員状態になっている。解決策として以下の3点を提案する。</p> <p>ア 混み合う時間帯のリニモの本数を増やす 朝の通勤、通学の時間帯や夕方など人が集中すると考えられる時間帯のリニモの本数を増やすことで、観光客にも地域の人にも配慮した観光ができるのではないかな。</p> <p>イ 車両数を増やす 現在の3両編成から増やすことで、1回の移動でより多くの人を運ぶことができ、アクセスしやすくなるのではないかな。</p> <p>ウ 別のアクセス方法を利用する 車以外にも名古屋からのバスや、高速バスをアクセス方法とすることで、より多くの人に来てもらうこともでき、観光客を増やすことにもつながるのではないかな。また、このバスやリニモの外見をネコバスのようにすることで、入場する前から世界観を楽しめるのではないかな。</p> <p>② 1人あたり旅行消費額の増額について 1人当たりの消費額の増額にとらわれるのではなく、安価で、旅行者に再び訪れたいと感じてもらえるようなサービスおよび町づくりを目指す方が良いのではないかと考える。</p> <p>③ 地域の歴史、産業、自然、文化等をテーマとした、県民向けの学習機会の提供について 具体的に、誰が、どのようなことを学び、それがどのように観光事業に影響を与えるのか。</p>	<p>成される「ジブリパーク構想地域連携協議会」において、交通アクセスに係る総合的な調整を行うこととしており、いただいた御意見も参考にさせていただきます。</p> <p>② 1人あたり旅行消費額の増額については、「3. 目指すべき姿」の「(1) 取り組むべき課題」「ア 1人あたり旅行消費額の増額」にあるとおり、国内旅行市場の約8割を占める日本人の人口減少が見込まれている中、不可避の課題と考えています。一方、御意見のとおり、再訪意向の増進も観光消費額の増加には不可欠と考えており、数値目標のひとつに再訪意向を掲げ、その増進を図ることとしています。</p> <p>③ 県民自身が地域の魅力を知ることで、友人・知人に対して愛知県への観光を推奨する意向が高まり、ひいては来県者数や観光消費額の増加につながると考えています。現状、図表6-9にあるとおり、県民の推奨意向は県外在住者より低い傾向にあり、推奨意向を高めるために、本県の魅力について学ぶ県民向けの学習機会の提供は重要と考えています。</p>
10	<p>・ 豊田松坂屋の壁にプロジェクションマッピングを。</p>	<p>「柱1」において「地域資源の着地型観光プログラム化の促</p>

	御意見の概要	県の考え方
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛知環状鉄道の鉄道娘「あいちゃん」を観光に利用してください。 ・ お盆か大みそかに、和紙と竹で作った舟に和ろうそくを灯して載せて、川に流すイベントを開催してください。市民や観光客が流す多くの船が夜、流れれば、ろうそくの光が映えます。和紙に願い事を。 ・ 香嵐溪上空を気球で。 	<p>進」を、また、「柱4」において「イベントの誘致・開催」を位置付けています。いただいた御意見についても、これら施策の立案の際に参考にさせていただきます。</p>